

2016.2.21 (Sun.) (受付 13:30~) 14:00~16:45

ARBJ 日本語教育シンポジウム

もう一つの地域日本語教育の可能性

～通信講座の成果と課題 II～

主催 文化庁、NPO法人日本ボリビア人協会



定員60名

学習者に大好評の

ひらがな表&カタカナ表
1セット無料贈呈!

会場

日本福祉大学 東海キャンパス
4階 404,405教室

名鉄「太田川」駅から徒歩3分

*学内の駐車場は使えません。

～スケジュール～

13:30 受付

14:00 開会あいさつ

14:10 NPO法人日本ポリビア人協会 活動紹介

14:20 知多市の外国人状況と日本語教育事情

川崎徹夫 氏

(知多市市民協働課 副課長)

14:40 事業報告・意見交換

1. 「日本語通信講座」(H26,27)の取組み

報告者：土井佳彦

(NPO法人日本ポリビア人協会 日本語教育事業担当)

2. 「日本語通信講座」(H27)の成果と課題

報告者：藤井修 氏・谷口静子 氏

(日本語指導者：知多市にほんごの会 ボランティア)

石井文司 氏

(教材作成：株式会社ラーンズ)

通信講座受講者(予定)

16:25 閉会あいさつ

16:30 交流タイム・アンケート

16:45 終了



当日、受付で**参加費(資料代込み)1,000円**をいただきます。

参加ご希望の方は、①氏名、②ご所属先、③ご連絡先(Emailまたは電話番号)、

④領収書の宛名(必要な方のみ)を明記のうえ、下記までお申し込みください。

お問合せ・お申込み

こくちーず

ARBJ日本語教育シンポジウム

URL <http://bit.ly/1OTxvdu>



このシンポジウムは、文化庁委嘱「平成27年度『生活者としての外国人』

のための日本語教育事業地域日本語教育実践プログラム(B)」の一環で行っています。